



児童養護施設 フランシスコの町

### 第 59 号

令和 6 年 7 月 20 日発行  
〒370-3511  
高崎市金古町 830-3  
TEL : 027-373-1021  
FAX : 027-373-7739  
<https://www.francisco.or.jp/>

# フランシスコの町だより



「アヴェマリアによせて」

理事長 齊藤 明美



「フランシスコの町」のご支援者の皆様にはいつも変わらぬご厚情をおよせくださり、心より感謝申し上げます。

教会の前庭のマリア様の隣にある樹齢？年の桜の樹が今年も見事に美しい桜の花を見せています。少し、ちらほらと桜の花びらが風に舞って素敵だなあーと思いつつ眺めています。子供たちはイースターエッグ探しに夢中です。

思えば何年振りでしょうか…マリア会の婦人たちと教会学校のリーダーたちとの連携作業により、イースターエッグと「銀色」の特別なエッグハンティング用の卵が出来上がり、教会のまわりのあちらこちらに隠されています。

四月二十日復活祭当日、フランシスコの子供たちも武井施設長の運転で復活祭に来てくれました。マリア祭壇の前の特別席で神父様がミサを捧げる所作を近くで見ることができて、この子供たちが大きくなって「あの時のあの意味はどういうことだったのかな」と思ってくれればうれしい…

ミサが終わってリーダーの説明の後、エッグハンティングが始まり、あちらこちらで奇声が上がります。早速、教会学校の子供が、リーダーのもとへ、銀色の卵を持ってきました。ご褒美はステキなおメダイです。

フランシスコの子供も一人の少女が銀色の卵を見つけて、素敵なおメダイをもらえました。これはどういふふうに使おうの？と聞いてくる少女にネットレスにつけてもキーホルダーにつけてもいいし、お守りよと言ったら不思議そうに見ていました。

何十年前も前、娘が教会学校へ行っていたときのこと、シスターから何回来た子にはミニロザリオをあげますと言われ、娘は一回嘘をついてウッドビーズのミニロザリオをもらったのですが、ズツと心にひっかかっている、シスターに嘘をついていたことを話して、やっとミニロザリオが自分のものになったのです。それはシスターの手造りでウッドビーズを十個つなげイエス様の十字架がついていたものでした。

その後、転勤で前橋教会を離れるシスターに幼い娘が「やっとお友達になつたのに」とシスターとお別れすることがさみしい旨お手紙を書いたら、シスターからの返信にせつかくお友達になれたのに…と言ってくれてありがととありました。

あのシスターはどうしていらつしやるかしら？と想い込めます。

すべての出来事を見ておられるお庭のマリア様。5月はマリア様の月でもあり、フランシスコの子供たちの健やかな成長をお祈りし、イエス様へのお取次ぎをお願いいたします。



## 第二地域小規模施設の開設へ

施設長 武井 望

昨年度は延期せざるを得なかった地域小規模の建設ですが、今年度は補助金等について県の承認をいただき、建設に向けて再始動しました。今後、入札・契約を経ていよいよ施設の建設が始まる予定であり、職員も児童もその日を心待ちにしております。

当施設にとって、今回の地域小規模施設は二軒目になります。一軒は平成十九年に開始した「足門ホーム」であり、女子児童六名が生活しています。今回建設する地域小規模施設には男子児童六名が入る予定です。

来年度に地域小規模施設に移ることを想定して、今年度は男子ユニットひとつを移動予定ユニットとしました。大きな問題がなければ、そのユニットで生活する児童と担当職員がそのまま地域小規模施設に移動する予定です。

地域小規模施設の児童と職員に対しては、本園からできる限りのサポートをしなければと考えています。本園と違い、物理的距離のある地域小規模施設は不測の事態の際に周囲のサポートをすぐには受けられません。

子どもに問題が起きたら、災害が起きたら、まずは担当職員だけで対応しなければいけません。だからこそ、物理的距離がそのまま心理的距離とならないよう担当職員への手厚いサポートが必要です。

地域小規模施設に移動する子どもたちについては、移動が大きな動揺や混乱を招くことのないよう、いまから丁寧に説明し準備していければと考えています。本園で多くの職員に囲まれ、やっつけらうこと、指示されることがある意味「当たり前」になっている子どもたちにとって、地域小規模施設での生活は自分で考え、判断し、行動しなければいけないことの連続です。しかし、それは子どもたちが成長していく中で不可欠なプロセスでもあります。子どもたちがこの重要なプロセスを無事に乗り越えられるよう支援していきます。

これからの児童養護施設には、上に述べた地域小規模施設の増設や多機能化など、乗り越えるべき様々な課題があります。私一人では到底成し遂げられるものではありません。これまでの道のりにおける皆様のご理解とご協力に感謝すると同時に、今後も変わらぬご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



## 苦情解決報告

令和 6 年度の苦情解決

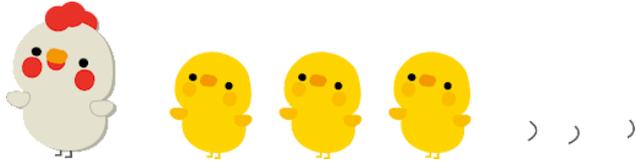
(令和 6 年 2 月 1 日から令和 6 年 7 月 1 日時点)

苦情・要望件数 4 件 (保護者 0 件、職員 0 件、地域住民 0 件、児童 4 件)

内容：施設設備 1 件、職員資質 0 件、施設生活 3 件

施設では提出された苦情、意見を月に 1 回 (主に第 2 土曜日)、外部より第三者委員 2 名 (元教諭、地元の主任児童委員) を招いて苦情解決委員会を開催し、対応を協議しています。結果を事務室前掲示板に張り出すとともに当事者には担当者から個別に伝え、苦情解決に当たっています。





### 畑&田植え



6月15日(土)に  
田植えをしました。  
風もあって、涼しく、  
快適な天気でした。

幼児さんたちが応援  
する中、田んぼ一枚分  
を手で植えました。



その後、みんなで BBQ!  
美味しい焼肉や、ご飯、  
けんちん汁を頂きました。

足門の田んぼは  
機械で植えて  
くれました。



こども農園では、  
夏に向けて野菜も  
育てています。

### 施設対抗ソフトボール大会

R6年6月に行われた施設対抗ソフトボール大会ではなんと、優勝!!を飾りました。昨年に続き、二連勝です!みんなバンバンヒットを飛ばしてカッコよかったですよ。頑張りました!



### 卒園を祝う会



2名の卒園生、3名の高校進学生を祝いました。



H君が素敵なピアノで  
卒園生たちを  
送ってくれました。

# 入職した職員より 「はじめまして」

## 望月 裕子さん（里親支援専門相談員）

皆さん、はじめまして。

里親支援専門相談員として勤務している望月裕子と申します。

里親支援専門相談員業務は初めてであり、戸惑うこともあります。委託をされている子どもたち、地域の里親さんたちの笑顔を見ることや、話を聞くことで日々元気をもらっています。

子どもたちや里親さんのために自分に何が出来るのかを考え、実行していきたいと考えておりますので、今後ともみなさんどうぞよろしくお願いいたします。



## 本郷 穰さん（太陽職員）

令和6年4月から、指導員として入職しました。

以前は高齢者福祉（介護保険事業等）の分野で、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターの職員として働いておりました。



福祉の仕事をしたと思った数十年前、その頃一番“やってみよう”と思っていた児童と関わる仕事に初めて就きました。

子どもたちのパワーに圧倒され、目まぐるしく日々が過ぎていきます。体力と気力が続く限り、子どもたちの「可能性」「幸せ」に向けて貢献できればと思っています。

至らない点も多々あるかと思いますが、ご指導いただきますよう、よろしくお願いいたします。



フランシスコの町では、子どもたちに芸術や文化を感じられるような情操教育を重視していきたいと考えています。

芸術的な企画や活動、美術館への招待、コンサートを寄贈して下さる方がいらっしゃいましたら是非ともご連絡ください。



## 令和6年度 行事予定

（7月～2月）

7、8月 夏のレクリエーション

9月 運動会

10月 稲刈り

12月 クリスマス会・餅つき



法人全体 貸借対照表  
令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表表体。資産の部と負債の部を比較し、増減額を示す。流動資産、固定資産、流動負債、固定負債、純資産の部が主要項目。

法人全体 資金収支計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

資金収支計算書表体。事業活動による収支、施設整備等による収支、その他の活動による収支を区分し、予算(A)と決算(B)を比較する。

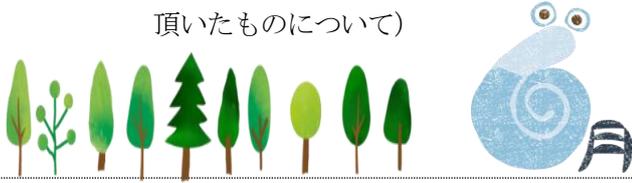
法人全体 事業活動計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

事業活動計算書表体。サービス活動増減の部、サービス活動外増減の部、特別増減の部を区分し、当年度決算(A)と前年度決算(B)を比較する。

### 皆様の善意に感謝いたします

(令和6年2月1日～令和6年6月末までに  
頂いたものについて)



#### 寄贈品を下された方々 (順不同、敬称略)

星きみ江、国府野菜本舗、金谷、反町彩子、ドンレミー、アカリチョコレート、環境技研、平井まなみ、成田小百合、中央情報経理専門学校、上村智美、DASKA&DESIREE、Dステーション、いなば食品、原田ガトーフェスタハラダ、北関百瀬、岸、その他匿名の方々、皆様、ありがとうございました。

#### 寄付金を下された方々 (順不同、敬称略)

伊勢崎西部スポーツクラブ、曹洞宗青年会、矢島洋介、戸倉淳、有坂和子、大沢喜美代、岡野浩子、新井開三九、GET LUCKY UNPLUGED 無端子 06、反町彩子・千江子・茂行、おそうじ Factory、ハヤマヨシミ、和田ライオンズクラブ、その他匿名の方々、心より御礼申し上げます。

フランシスコの町では随時寄付・寄贈を受け付けています。寄贈品についてですが、衣料品やランドセルを含む文房具は子ども達の好みに合わせたものを購入させて頂いております。ご寄贈頂ける際には、電話でお問い合わせくださいますよう、お願い申し上げます。皆様の温かいご支援をお待ちしております。

#### ～ご寄付金お振込先～

銀行：ゆうちょ銀行

振込先：00380-2-17094

名義：フランシスコの町 友の会

#### 編集後記

先日、ふと子どもに「昔話って誰から聞いたの?」と聞いたところ、「〇〇からだよ」と職員の名前が出てきて改めて、「家庭養育」の厚みに気づかされました。誰もが知っているであろう昔話を聞いたことのない子どもたちがいて、想像の付かないような生活環境で暮らしてきたのかも知れない。そこに思いを馳せて日々のお世話していくことの大切さを感じました。(櫛)



#### ボランティアさん☆シ

手芸を教えてくれるボランティアの高橋さんがいらして、色んな工作を楽しみました。休日の午前中はやることのない、暇だ、と連呼する子どもたちも多く、このような制作の時間はとてもありがたく有意義な時です。今後とも楽しい時間を過ごせますように。



#### 「フランシスコの町奨学金」へ ご協力をお願い

「フランシスコの町 奨学金」にご理解とご協力を  
お願い申し上げます。

#### 奨学金お振込先

銀行：群馬銀行 金古支店

振込先：フ 0818154

名義：フランシスコの町 奨学金

#### 奨学金を下された方々 (順不同、敬称略)

令和6年2月1日～令和6年6月末まで

内田訓、小嶋利恵子、原澤春代、齊藤博